

今こそ立ち上がる時!! 遺伝子組み換え反対運動を さらに進めていきましょう

『Moms Across America』代表 Zenさんをお招きしての講演会in福岡



グリーンコープは、遺伝子組み換え作物・食品(GMO)は安全性が確認できないと考え、20年近く前から遺伝子組み換えに反対しています。

運動を続ける中で、昨年、米国でGMOに反対する母親の会の代表ゼン・ハニーカットさんに出会いました。その活動は、子どもの健やかな成長を願うグリーンコープの組合員の思いとも通じます。この出会いを契機に、さらに遺伝子組み換え反対運動に弾みをつけたいと考えています。

3月6日福岡市で、7日岡山市で、ゼンさんと「遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン」代表の天笠啓祐さんを招いての講演会が開催されました。お二人の講演の要旨をお伝えします。(ゼンさんの講演については2面にて)

共生の時代

みどりの地球を
みどりのままで

2017 4月

■発行：グリーンコープ共同体理事会
■編集：共生の時代・編集部
■〒812-8561
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング3階
TEL 092 (481) 7923
FAX 092 (481) 7876
<http://www.greencoop.or.jp/>

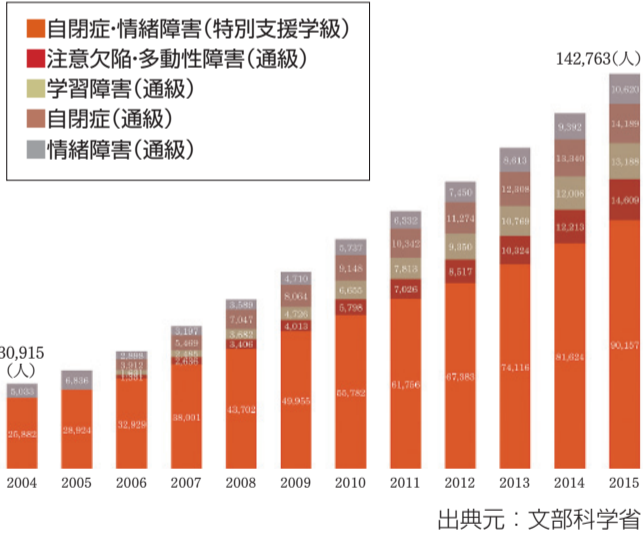
図1

脅かされる 子どもの健康

日本で
発達障がい
の子どもが
急増

世界中で発達障がいの子どもたちが
増え続けています。日本でも文部科学省が
正式に増加を認め、データを公表しています。

日本の発達障がい児数の推移



私たちがこれまで、GM食品は食べたくないという思いを持って遺伝子組み換え反対運動を進めてきました。また、消費者の選ぶ権利を要求し、GM食品の表示を求める運動にも取り組んできました。

ゼンさんと出会い、良か

グリーンコープでnon-GM(遺伝子組み換えでない)食品を選ぶことは、実はすごいことです

れと思つて子どもに食べさせていたものが知らず知らず健康を害していくという現実を知りました。私たちがグリーンコープでnon-GM食品を選ぶことができることを、これほどありがたいこと、すごいことだと実感したことはないと言つてもいいほど、ゼンさんとの出会いは衝撃的でした。この出会いを機に、遺伝子組み換え反対運動をさらに力強く進めていきたいと思つています。

共同体代表理事
熊野 千恵美さん

世界一のGM輸入国である日本では、2004年から2015年の約10年間で、発達障がいの子どもが約5倍に急増しています(図1)。実際に子どもたちの15人に1人の割合に上ります。ようやく文部科学省も発達障がい児の増加を認めるようになりました。GMを生産大国である米国よりも多いのではないかと考えます。とても深刻な事態です。米国でも指摘されているように、GM食品そのものと、それに用いられる農薬が原因と考えられます。その代表的なもの、多国籍企業モンサントが開発した除草剤耐性作物とセットで使われる農薬ラウンドアップの主成分であるグリホサートです。グリホサートは植物を全部枯らす除草剤の主成分であるため、これまで作物自体に使われることはなく、食べものや飼料に残留しませんでした。しかし、遺伝子組み換え技術によって除

草剤を撒いても枯れない作物ができ、大量に散布された除草剤をたくさん吸収した作物が作られています。

グリホサートをはじめとする農薬成分に共通することは、体内に取り込んだ動物に対する神経毒性があるということです。子どもたちの、とりわけデリケートな胎児や乳幼児の発達途中の脳を直撃します。有害物質から脳を守る役割を果たす脳関門が未発達なため、脳に入り込む可能性が高いと言えます。脳の神経細胞が繋がっていくためのシナプス(神経伝達物質)の働きを阻害し、神経伝達があまくいかなかったり、興奮状態が収まらないといった異常が起きています。米国の小児医学会は、農薬が子どもたちの発達に異常をもたらすことを認めています。その危険性を裏付ける様々な研究が欧米でなされ、憂慮すべき結果が報告されています。

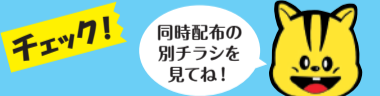
学習会

脅かされる子どもの健康 遺伝子組み換え食品の問題点

遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン代表 天笠啓祐さん

Contents

- Zenさん講演会
遺伝子組み換え・グリホサートと私たちの健康 2
 - グリーンコープでんきが
4月から中国・関西エリアで
供給開始 3
 - 第12回GMOフリーゾーン
全国交流集会 in さが 4・5
 - 鳥取県中部地震
支援活動報告 6
 - グリーンコープの輪・和・環
グリーンコープ生協くまもと
井村 ユリエさん 7
- 別紙にて、「放射能汚染と向きあう(放射能測定室より)」を掲載



食品のグリホサート(発がん物質)残留検査へのカンパにご協力ください
米国では、除草剤の主成分グリホサートが遺伝子組み換え作物を飼料や原料とする食品から検出され、健康被害が報告されています。検査機器を揃え、「遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン」が中心となってグリホサート検査運動を進めます。

Moms Across America 代表 Zenさんをお招きしての講演会 in 福岡

母親たちに力を 子どもたちに健康を

ゼン・ハニーカットさん講演要旨

遺伝子組み換え・グリホサートと私たちの健康



ゼン・ハニーカットさん Zen Honeycutt

米国で遺伝子組み換え反対運動の中心となって活動しているMoms Across Americaの創設者・専務理事。3人の息子のアレルギー症状や自閉症の原因を突き止め、食べものをnon-GMOとオーガニック食品に切り替えたことで症状が劇的に改善。この経験から同じように苦しむ母親たちとネットワークをつくり、この問題に取り組んでいる。その活動は米国内にとどまらず、オーストラリア、ニュージーランド、スイスなど、世界レベルで講演活動などを行っている。

米国の新常識
食べものが私たちの子どもを殺すことがある

米国の子どもの3人に1人が肥満、6人に1人が学習障がい、9人に1人がぜんそくと言われています。そして多くの子どもたちがADHD、食物アレルギー、自閉症などの疾患を持っています。「食べもののアレルギーで子どもが死んでしまうこともある」、それが米国の新たな常識なのです。その大きな原因の一つが、遺伝子組み換え作物(GMO)に使われる農薬(除草剤)であることが間違いありません。米国人は世界で最もG



トウモロコシやジャガイモ、大豆、テンサイ、ナタネなど多くのGMOにグリホサートが残留したまま食品の原料になっている。また、ビールやオートミールの原料の麦などを乾燥させるためにもグリホサートは利用されている。

除草剤耐性のGMOに撒く除草剤ラウンドアップの主成分グリホサートは、世界保健機関(WHO)が発がん物質と認められた危険な化学物質です。大量に散布されたラウンドアップによりGMOに残留したグリホサートは、食品の原料や家畜の飼料になり、私たちの食卓に上ります。私たちが行った調査では、人の尿からも母乳からもグリホサートが検出されました。大規模な空中散布により土壌や河川に溜まり、水道水からも検出されます。そして驚くべきことに、小児の予防接種ワクチンからも検出され

発がん物質グリホサートが食品や予防接種ワクチンからも

M食品を食べ、最も不健康と言えます。GMOは米国の加工食品の85%に入っていますが、表示義務はありません。モンサントなどにより195種類以上のGMOが、世界中で開発されています。

たのです。ワクチンは牛や豚由来のゼラチンで作られており、飼料であるGMOにグリホサートが残留していると見られます。そして私たちの体内に摂り込まれたグリホサートは、様々な健康障害を引き起こしています。腸内の善玉菌を破壊し、生物の重要な栄養素の摂取を妨げ、DNAの突然変異を引き起こします。さらに、内分泌かく乱作用を引き起こしたり、肝臓や腎臓を損傷してしまう可能性があります。流産や不妊、性同一性障害の原因とも

母親たちの止められない愛の力で現状を変えていこう

食べものを買うのは85%が母親。non-GMOやオーガニック食品を買う母親が増えれば、non-GMOの生産者も増えます。母親たちが自分たち

GMOは害虫や雑草対策のために開発されたもので、人間に食べさせるためのものではありません。作業効率とコスト削減のために子どもたちの健康が脅かされ、被害を受けているのです。

言われています。しかし、米国政府は身体への影響についての検査を全く行っていません。



米国環境保護庁(EPA)に提出されたグリホサートの安全性検査結果では、エビは5.2ppmまでは死なない。5.2ppmを超えるとエビは死ぬという。6週間の胎児はこのエビの大きさとほぼ同じ。しかし米国では、砂糖の原料になるテンサイについては25ppmの残留が許可されている。

GM大国 米国の変化

米国は世界一のGMO栽培国。食品のGM原料表示義務がありません。しかし近年健康問題が社会的に大きな問題となっている中、GMOの安全性にも疑念が持ち上がり、ゼンさんが設立した「ママズ・アクロス・アメリカ」などが中心となって表示を求める市民運動が盛んになっています。

バーモント州ではEUと同じ0.9%以上の混入がある食品に表示を義務付ける法案が可決されました。しかしモンサントの政府へのロビー活動などにより、その州法を無効にする法律が国会で可決され成立してしまいました。

ところが、「消費者には知る権利がある」と表示を求める市民の声は大きくなるについで、non-GM食品の需要は急速に高まっています。GMOを排除しnon-GMOの表示をする大手食品会社も次々に現れ、多くのスーパーなどでnon-GMOと表示した食品がGM食品の隣に陳列され、消費者が選択できるようになっています。

グリーンコープはさらに力を入れて遺伝子組み換え反対運動に取り組みます

米国でnon-GMOを求める世論が高まっている今こそ、グリーンコープはこれまで以上にGMOの問題を多くの人に語り知らせて、GMOでない食品を選ぶことを呼びかけていきます。また、グリーンコープの商品からGMOを排除するレベルを上げていきます。

遺伝子組み換えに反対する声をもっともっと大きくし、遺伝子組み換えをなくしていくことに繋げていきましょう!

※注意欠陥・多動性障害

「誰かがやってくれる」ではなく、「自分が動く」ことが大事です。一人ひとりができることをすれば必ず、生産現場も市場も、ひいては国も動かすことができるはず。今こそ立ち上がり、母親たちの愛の力で、子どもたちの健康を取り戻しましょう!



「ママズ・アクロス・アメリカ」は全米に広がり、各地で開催されるイベントに積極的に参加して、デモ行進しながら地域の住民に食品へのGMO表示に関心を持つよう呼びかけている。

2017年4月よりグリーンコップでんきが全エリアで供給開始!

原発のない社会の実現のために 電気の共同購入に参加しよう!

1986年のチェルノブイリ原発事故をきっかけに始まったグリーンコップの脱原発運動は、さまざまな取り組みを経て原発フリーをめざす電気の共同購入へと進んでいます。九州エリアでの供給開始に続き、4月からはグリーンコップすべてのエリアでグリーンコップでんきの供給が始まる予定です。

「いのちと原発は共存できない」「いのちを守るために原発をなくしたい」という願いを実現するために、グリーンコップでんきに参加しましょう。

グリーンコップでんきの契約件数
(3月14日現在)

中国・関西エリア	629件
九州エリア	2,291件



グリーンコップやまぐち生協の記者会見の様子。左から一般社団法人グリーン・市民電力専務理事の大橋年徳さん、やまぐち理事長の佐々木春代さん、やまぐち専務理事の江口さん、やまぐち常務理事の下田さん。



中国・関西エリアで行った記者会見(表1)

おおさか	2017年2月16日
ひょうご	2月 7日
おかやま	2月 7日
ひろしま	2月 8日
とっとり	2月 6日
(島根)	2月 6日
やまぐち	1月31日

グリーンコップでんきステッカー
「脱原発社会実現の意思」を示せるように利用者に届ける予定

中国・関西エリアでグリーンコップでんきをアピール

中国・関西エリアの単協理事長は、グリーンコップでんきの申し込み受付開始に先立ってそれぞれの地域で記者会見を行いました(表1)。記者会見では「安心・安全な食糧を自分たちで作りたい」という思いを、電気にしてもグリーンコップでんきを使うことで、未来を選びたい」「みんなで手を取りあって脱原発社会をつくりたい」「安心・安全な食糧の確保にグリーンなエネルギーを求める消費者は多い。仲間を増やして脱原発社会をめざしたい」と、記者会見をした理事長は組合員の思いを社会に向けて訴えました。会見を



ふくおかで行われている「でんきの相談会」。各地域で開かれている地域組合員総会やお店など組合員が集まる場所で開催し、グリーンコップでんきに切り替えを考えた組合員からの相談に、丁寧に対応している。

受けて、各地域でテレビや新聞での報道が行われています。

中国・関西エリアでは2017年2月から申し込み受付が始まりました。やまぐちでは受付直後から次々と申し込みがあり、3月14日現在、申し込み受付件数が500件を超えました。その要因については、やまぐち理事長の佐々木春代さんは「それぞれの地域で電気の共同購入を呼びかける組合員が、自分の言葉でグリーンコップでんきを語るように半年前からいろいろな場を設けて準備してきたことが、多くの組合員の申し込みにつながっている」と思っています。各単協では学習会や組合員総会などを通して、

「組合員の願いを実現しよう。そのためにグリーンコップでんきの共同購入をしよう」と組合員が組合員に呼びかけています。原発に頼らない電気を使いたいという思いを、グリーンコップでんきの共同購入に参加することで、社会に向けて意思表示し、社会を変えていく力としましょう。

グリーンコップでんきの利用者とグリーンコップ・グリーン電力出資金に出資している組合員には、4月から会報として「グリーンコップでんき通信」が届けられます

グリーンコップでんきを 申し込んだ組合員の思い

- 原発の電気は使いたくない
- 自分のできることから
- 何か行動を起こしたいと思ったから
- 脱原発への思い
- グリーンコップの脱原発運動に参加、共感している
- 料金が変わらない・安かった
- 脱原発社会(の実現)を願って
- 原発反対の話を家族と話した。迷わず申し込みの方向に進んだ
- 原発反対の到着点。説明を聞いて安心して申し込んだ
- クリーンな電気

ふくおかで、でんきの共同購入の申し込みをした組合員のアンケートから



No.104

「チェルノブイリ原発事故を受けて」 ～原発のない未来の実現のために～

世界を震撼させたチェルノブイリ原発事故から31年が経とうとしています。事故直後の情報がほとんどない中、1990年頃から小児甲状腺ガンなどの急増が報告され始め、今でも現地の苦悩は終わっていません。

グリーンコップはチェルノブイリ原発事故以来、原発のない未来をつくるという強い信念で脱原発運動をすすめてきました。しかし、2011年、最悪(レベル7)の原発事故がこの日本の地で起きてしまいました。あの時、誰もが「原発さえなければ」と思ったはずです。

私たちはいのちを守るために原発をなくしたいと願ってきました。その思いから、「グリーンコップでんきの共同購入」を力強くすすめています。「原発に頼らない電気を使いたい」という多くの人の思いが、大きなうねりとなって社会を変えていくことにつながるはず。組合員が願ってきた脱原発社会実現のために、「グリーンコップでんきの共同購入」に参加しましょう!!

グリーンコップ共同体組織委員会

一般社団法人グリーン・市民電力から
ひろがれ! 私たちの発電所

グリーンコップ・グリーン電力出資金
11,642人 1,063,167,000円
(2017年3月11日現在)

「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いをかなえるために、グリーンコップ・グリーン電力出資金に協力しましょう

2017年1月の売電量	若宮物流センター 太陽光発電所売電量 3,139kWh 定格出力47kW(13世帯相当)
神在太陽光発電所 売電量 78,500kWh 定格出力1,057kW(280世帯相当)	広島物流センター 太陽光発電所売電量 3,445kWh 定格出力47kW(13世帯相当)
平池水上太陽光発電所 売電量 106,018kWh 定格出力1,260kW(380世帯相当)	グリーンコップやまぐち生協 西部地域本部太陽光発電所売電量 2,690kWh 定格出力54kW(15世帯相当)



遺伝子組み換え反対へ一致団結するグリーンコープの参加者



未来ある子どもたちへ 私たちができること...
遺伝子組み換え作物は、
食べません。食べません。いりません。
私たちはnon-GMOを選びます。

さがの実行委員会で検討して作った
ロゴマーク

第12回 GMOフリーゾーン全国交流集会 in さが 2017年3月4日

遺伝子組み換えのない食と農を 未来へつなげよう



さがの実行委員会で検討して作った看板



さがの有志による遺伝子組み換え反対の劇

集会後の交流会での挨拶

組合員とワーカーズ、職員とともに1年の準備期間を経て、この日を迎えました。グリーンコープ生協協が受け入れ団体となったことで、遺伝子組み換え技術や作物に関心してさらに皆で考えるきっかけになりました。また有機農業の生産者など新しい出会いもあり、佐賀県内のフリーゾーンも昨年の17倍まで広がりました。今回の交流会では、同じ思いを持った仲間を全国各地へつなげることができました。



グリーンコープ生協さが
理事長
柳川 晶子さん

佐賀県のメーカー・生産者がGMOフリーゾーン宣言!!

紅会 川口畜産 (佐賀県佐賀市)

金子産業 株式会社 (佐賀県唐津市)

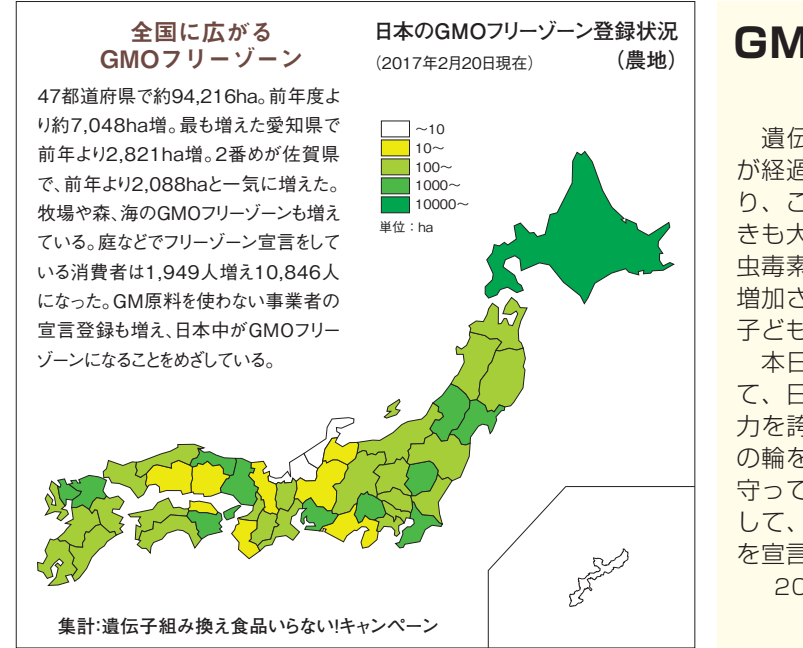
丸秀醤油 株式会社 (佐賀県佐賀市)

みのり会 (佐賀県唐津市)

株式会社 森光商店 (佐賀県鳥栖市)

子どもたちがデザインした納豆のオリジナルパッケージ

大豆100粒運動は、料理研究家辰巳芳子さんが提唱し、全国の小学校で展開されている運動です。目的は、大豆を通して食料自給率や食の安全などを考え、日本の伝統食文化に興味を持つてもらうことです。大豆生産量が日本第2位の佐賀県では、8年前から大豆生産が盛んになり、消費も増えています。子どもたちが、生産・製造・販売・消費を1年かけて地域の人たちと共に経験する豊かな取り組みです。子どもたちが関わることで、地域の大人たちにとっても農業や食について話す良い機会になっています。



大豆100粒運動報告

池田 龍二さん (佐賀県)「食」を守る運動に参加している協同組合アルタホープグループ販売促進企画室長

大豆を育て納豆を作り販売するまでを体験。大豆100粒運動は、料理研究家辰巳芳子さんが提唱し、全国の小学校で展開されている運動です。目的は、大豆を通して食料自給率や食の安全などを考え、日本の伝統食文化に興味を持つてもらうことです。大豆生産量が日本第2位の佐賀県では、8年前から大豆生産が盛んになり、消費も増えています。子どもたちが、生産・製造・販売・消費を1年かけて地域の人たちと共に経験する豊かな取り組みです。子どもたちが関わることで、地域の大人たちにとっても農業や食について話す良い機会になっています。

GMOフリーゾーン全国交流集会 in さが 大会宣言

遺伝子組み換え (GM) 作物の栽培が始まってから20年以上が経過しました。それとともに、この作物の問題点が明らかになり、これまで多国籍企業によって拡大されてきたGM作物の動きも大きく変わってきました。除草剤で枯れない雑草が増え、殺虫剤で死なない害虫が増え、そのことが農薬の使用量を大幅に増加させ、人々の健康に深刻な被害をもたらすつとあり、とくに子どもたちの健康に被害を拡大しています。

本日、GMOフリーの世界を実現するという共通の思いをもって、日本でも有数の農業生産力を持ち、かつ有明海の豊かな生産力を誇る佐賀県に集まった私たちは、さらにGMOフリーゾーンの輪を広げ、地域の農と食文化を守り、食の安全と生物多様性を守っていきます。世界で同じ思いで取り組んでいる人々と連携して、GM作物・食品がなくなる日まで、この運動を続けることを宣言します。(一部抜粋)

2017年3月4日 第12回GMOフリーゾーン全国交流集会 in さが 参加者一同



棚田は、農業生産を通して、国土や環境の保全、水資源のかん養、農村の原風景の形成、伝統文化の継承等、多面的機能を持っています

地域がつながり合う「結(団結)の力」

5月下旬、八幡岳の頂上にあるため池から水番が水を落とします。一つ一つの棚田に水が入ると、下にある水路を通過して上から順番に下に注がれます。水がたまるとう一斉に代掻きが始まります。準備していた苗を植えます。棚田の風景は一面緑に染まります。米作りも自分の田んぼだけでなく、役割分担しながら皆で力を合わせます。それが棚田を通して地域で繰り返される「結」の力なのです。

棚田を媒介に、日常のあらゆる場面で繋がりがあふれる地域が見えてきます。今、それが希薄になりつつありますが、棚田がしっかりと守られれば福祉の心も守られていきます。「結」によって、豊かな地域福祉が生み出され、その先には平和があります。棚田の保存・活用は、平和への大きな礎になるのです。

平和を守るためには、農業の中にある安心できる「食」から考えていかなければなりません。これからは棚田を守り、農業を守っていきたく思います。

GMOフリーゾーン運動

GMOの栽培を禁止する地域を広げる運動。1999年イタリアで始まり、全世界に広がっている。

目的

- ・ GMOを排除する
- ・ 伝統的な種子を守る
- ・ 有機農業を守る
- ・ 多国籍企業による食料支配を排除する
- ・ 農業・生産物・食文化の多様性を守る
- ・ 地方自治を守る
- ・ 自然保護地域でのGMOの栽培禁止を推進する

グリーンコープをはじめ各団体からの報告

交流会で、グリーンコープ共同代表理事の熊野千恵美さんは「昨年2月には『遺伝子組み換えルーレット』私たちの生命のギャンブル」の上映会と映画監督のジェフリー・M・スミスさんの講演会を同時開催しました。そこで遺伝子組み換えの健康被害の問題について知ることができました。

熊野 千恵美さん (グリーンコープ共同代表理事)

「棚田の保全活動から食と農を守る取り組み」

基調講演

前相模原市長 大草 秀幸さん (プロフィール) 佐賀県唐津市相模原に生まれ育つ。佐賀新聞社に30年間勤務。2000年に東松浦郡相模原町(現在は唐津市に合併)の町長に就任。「数野の棚田」の保全事業に取り組む

棚田の石積みは昔から受け継がれた技術。2000年に新聞社を退職し、相模原市長就任後、

初めて数野の棚田を見ました。石積みの棚田が広がる風景は、城塞のようでも本当にびくびくしました。約40haの棚田の石かごと興味湧きました。調べてみると、近くにある八幡岳から大小の石を持って来たことわかりました。戦国時代の終わりに築城のために全国各地から石工が集められ、その後住み付いた石工が棚田を作ったと言われています。

数野では「手間講」として、

なぜGMOフリーゾーンを広げるのか?

代表 天笠 啓祐さん

私たちがGMOフリーゾーン運動に取り組む理由は、国の政策を待たず、環境や食の安全が守れないと考えるからです。全国の仲間と自生GMナタネの調査活動を行っています。年々自生GMナタネが広がり、交雑も進んでいます。GMO栽培は1996年に始まり、2014年まで右肩上がりに世界中で増え続けています。主に、大豆、トウモロコシ、ナタネなどが栽培されています。特に大豆の栽培が拡大し、2013年の作付面積は世界全体で1億700万haで、その8割がモンサントの除草剤耐性大豆です。たった1つの品種が8割を占めています。

私たちがGMOフリーゾーン運動に取り組む理由は、国の政策を待たず、環境や食の安全が守れないと考えるからです。全国の仲間と自生GMナタネの調査活動を行っています。年々自生GMナタネが広がり、交雑も進んでいます。GMO栽培は1996年に始まり、2014年まで右肩上がりに世界中で増え続けています。主に、大豆、トウモロコシ、ナタネなどが栽培されています。特に大豆の栽培が拡大し、2013年の作付面積は世界全体で1億700万haで、その8割がモンサントの除草剤耐性大豆です。たった1つの品種が8割を占めています。

日本人が世界で一番高い割合でGMOを食べている

日本の食卓へGMOが出回る割合

トウモロコシ	73.6%
大豆	84.3%
ナタネ	89.1%
綿実(食用)	94.1%

「結(団結)の力」

農地が少ない日本では、農家に狭い田畑を耕して集約的農業で取入を得ることも大事なことです。食品のロス・廃棄の問題にも目を向け、安全な食を手に、残さず食べることも意識していく必要があります。私たちは、日本で栽培されている安全なお米などの作物を選択し、食べることを目指しています。

棚田を媒介に、日常のあらゆる場面で繋がりがあふれる地域が見えてきます。今、それが希薄になりつつありますが、棚田がしっかりと守られれば福祉の心も守られていきます。「結」によって、豊かな地域福祉が生み出され、その先には平和があります。棚田の保存・活用は、平和への大きな礎になるのです。

平和を守るためには、農業の中にある安心できる「食」から考えていかなければなりません。これからは棚田を守り、農業を守っていきたく思います。

鳥取県中部地震への支援活動報告

グリーンコープ生協とっとりは他団体と連携して被災地支援を続けています

2016年10月21日に発生した鳥取県中部地震(震度6)では、水道、ガス、電気などのライフラインが断たれた地域もあり、40カ所避難所が開設され一時3千人が避難しました。ライフラインが比較的早く復旧し、地域の店舗も営業を再開したことから生活物資が不足する事態は避けられましたが、住宅などの建物の被害は18,499件にも上りました。

地震発生から時間が経ちメディアによる報道が減るにつれ支援団体も減っていますが、まだまだ支援が必要な状態が続いています。グリーンコープの支援の様子を報告します。

グリーンコープ生協とっとりは、地震当日から支援活動を開始

とっとりでは、地震発生後直ちに被害のあった地域の組合員に、電話で安否確認を始めました。人的被害はなかったものの、家屋や家財の破損・散乱などの被害を確認しました。商品の配達時には2人体制で、必要に応じてブルーシート・水・タオルなどの支援物資を渡し、支援物資の案内チラシを配布しながらどのような支援が必要かの聞き取りを行い、希望のあった物資を届けるなどの支援をしました。

被害建物への支援を続けている、ボランティア団体と連携

ライフラインが復旧したため、12月末には避難所がすべて閉鎖されました。地震発生から3ヵ月経った頃には、メディアによる報道が減り多くの支援団体は撤退しましたが、崩れた屋根をブルーシートや土嚢で覆う支援、ブロック塀の破損や撤去などの支援要請はまだまだ続いている状況でした。

必要とされる支援を継続するために、グリーンコープは1月末から鳥取県中部地震救援カンパに取り組み、組合員の皆さんから5,792,200円が集まりました。これらの活動を支援するために、グリーンコープは1月末から鳥取県中部地震救援カンパに取り組み、組合員の皆さんから5,792,200円が集まりました。



損壊しブルーシートに覆われた建物が多く見られる



倉吉市災害ボランティアセンターでの炊き出しの様子。左端がとっとり理事長小椋あけみさん

※被災地にいち早く支援に入り活動を続けているボランティア団体。東日本大震災、広島土砂災害、関東豪雨災害、熊本地震支援活動でグリーンコープと協力して支援を行っている

「私たちにできることはありませんか？」と電話をかけたことが、倉吉市災害ボランティアセンターとの出会いでした。「支援する側が疲れてきている…」という様子を聞き、センター内での炊き出しを行いました。地震のあと、現地では天候も荒れ、ボランティアの皆さんは冷たい雨に濡れながらの作業。温かいぜんざいやコーヒーがとても喜ばれました。「支援する人への支援です」と声をかける私たちと、駆けつけてくださったボランティアの方々との間に「ありがたう」の言葉が行き交い、自然と元気が湧いてきました。今後も地域でのつながりを大切に、また、多くの方から鳥取地震へいただいた支援への恩返しとして、私たちにできることを取り組んでいきます。

とっとり理事長 小椋あけみ



グリーンコープ生協ふくおか南地域理事長 松本 裕子

私は転勤先の熊本で、偶然グリーンコープに出会いました。あれから20年が経ち、今では私そのものとなりつつあります。地域委員の時にグリーンコープのアピールで訪れた組合員との出会いから娘は剣道を始めました。その後、剣道は娘の生活の一部となり、10年経った今でも稽古に励んでいます。グリーンコープの運動にも抱撲館やファイバーリサイクルなど、出会いから生まれたものがたくさんあります。必要だから出会い、出会ったからその関係を大切にしていこう。それってグリーンコープらしいなあって思います。これからも人と人との関係を大切にしながら活動を続けていきたいと思っています。



地震で傾いた危険な外壁をハンマーで細かく砕き撤去している様子



雪かきを行っている様子

NPO法人チームレスキューの活動

チームレスキューは、事前に訓練を受けたボランティアが災害後いち早く現地に入り現場で活動する団体。鳥取県中部地震では、発生の翌日には現地に入り、震度6弱を観測した被害の大きい倉吉市、北栄町、湯梨浜町などを中心に活動を続けています。

倉吉市社会福祉協議会からは、危ない箇所の片づけや撤去、ブルーシート張り、屋根修理などの要請があり、屋根には専門職のボランティアチーム、その他は学生ボランティアで対応した。雪が降り始める1月までに壊れた外壁の処理などの早急な対応が求められたため、毎週3日5日間、1日あたり最大16人が現地で活動した。1月中旬からは例年になく大雪のため雪かき支援にも対応した。1〜2月で延べ368人を動員。ブルーシート張りや危険箇所の撤去、片づけも残っており、梅雨前までは活動の継続が予定されている。



毎回のメニューに季節の行事も取り入れる。この日はみんなで恵方巻きに挑戦!



食育体験! たつだ・こどもカフェ

代表
井村 ユリエさん



●プロフィール
長崎県出身、熊本市在住。
食育ワーカーズ「食育の会わくわく」ワーカー、
お店共同購入ワーカーズ「マミー」ワーカー、
グリーンコープ生協くまもとたつだ地区コミュニ
ティ委員。夫と中2・中1の息子の4人家族

ごはんだよ! みんなで作って みんなで食べよう♪

「以前は食べものや添加物など全く気にしてなかった」という井村さん。結婚を機に熊本市に越し、長男を出産後、親子で友だちをつくらうと児童館や子育て支援センターに出かけ、そこで知り合ったお母さん仲間

食を考える機会と出会った

井村さんが「こども食堂」について知ったのは2015年。インターネットのSNSを介して、熊本にもこども食堂を広げようという呼びかけに共感し、同じ思いを持つ人たちと情報交換を続けていた。後にこどもカフェの副代表となる宮崎さんともSNSで知り合い

子どもたちがお腹も心も満たせる場所を

「やりたいという気持ち、やるしかないという不安が入り混じり悩みました。思い切って決めました」。こども食堂の取り組みに理解を示し、見ず知らずの自分たちに場所や食材の提供を申し出てくれた人たちの存在が、

月初めの日曜日は「食育体験! たつだ・こどもカフェ」(以下、こどもカフェ)の日。いつもは静かな建物の中から、子どもたちの元気な声と、トントんとリズムカルな包丁の音が響いてくる。ご飯が炊き上がり、温かい湯気が部屋に広がる。こどもカフェは、昨年6月に熊本市北区の龍田陳内にオープンした。子どもは無料でお昼を食べることが出来る。「お父さんやお母さんが忙しくて独りで食事をする子や家の中に居場所がない子が増えていると聞きます。こどもカフェでは、みんなで一緒にご飯を作って食べます。家でも自分で作って食べられるように、子どもたちに簡単な料理を伝えていきます」と笑顔で語るの代表の井村さん。

を通じてグリーンコープを知った。託児のある取り組みに参加するうちに地区委員に、そして2007年には地区委員長となり、理事会にも出席。食や環境、子育てに関する学習会にも積極的に手を挙げて参加した。地区委員長の任期を終えた井村さんは、活動で得た知識を活かしたいと、くまもとの食育ワーカーズ「食育の会わくわく」(以下、わくわく)を次のステージに選ぶ。子ども料理教室などの講師として食の大切さや料理する楽しさを伝える仕事は、とてもやりがいのあるものだった。わくわくでのワークの傍ら、グリーンコープしみず店の総菜部ワーカーにもなり、調理技術も磨いていった。

「料理が好きで、以前から息子の友だちが遊びに来るとお昼ごはんを振舞っていました。誰だってお腹が空くと気持ちが不安定になるでしょう。息子やその友だちだけでなく、もっと多くの子どもたちにもお腹一杯ご飯を食べてもらって、みんなで幸せになりたいと思いました」。



うまく卵を割れるかな?

食育体験! たつだ・こどもカフェ

- 開催日 毎月第1日曜日
- 時間 11:00(10:30から受付)~14:00(14:30片付け終了)
- 場所 熊本市北区龍田陳内4丁目
- 参加費 中学生まで 無料
大人 300円

の翌日には店を再開し、被災した地域の皆さんに食料や飲み物の提供を始めた。井村さんたちワーカーはひたすら弁当や総菜を作り続け、こどもカフェのオープンは6月まで延期された。

ほしいと思って、毎回工夫しています。子どもたちと一緒に調理をする間にも、火や包丁を扱う際の注意点や栄養のバランスを考えた食事の摂り方など、タイミングよく話をします。「グリーンコープの中で学び、経験を積ませてもらったからこそできることです。感謝しています」と井村さん。地域の民生委員の方たちやボランティアで手伝ってくれるお母さんたちも増えてきた。「将来は、子どもたちが学校に行く前に朝ご飯を食べられる食堂も作りたい。大学生にボランティアをお願いして学習面のサポートもできたらいいですね」と語る井村さん。こどもカフェを介して、地域での新しい人のつながりが生まれ始めている。

井村さんと宮崎さんの背中を押してくれた。誰でも参加しやすいようにと二人で考えた名前前は「食育体験! たつだ・こどもカフェ」。「食育体験!」という言葉に、「せっかくだから食べるだけじゃなくて、何か一つ『食』について覚えて帰ってほしい」と思いを込め、2016年4月のオープンに向けて準備をすすめた。

その4月、熊本を震度7の大きな地震が襲った。井村さんが働くグリーンコープしみず店は、地震でも参加しやすいようにと二人で考えた名前前は「食育体験! たつだ・こどもカフェ」。「食育体験!」という言葉に、「せっかくだから食べるだけじゃなくて、何か一つ『食』について覚えて帰ってほしい」と思いを込め、2016年4月のオープンに向けて準備をすすめた。

グリーンコープ生協くまもとは、食材の提供などを通して、こどもカフェを支援していく。

投稿コーナー

私の好きなグリーンコープ商品

冷凍塩ゆで枝豆(北海道産)

私の一番のおすすめ商品は「冷凍塩ゆで枝豆(北海道産)」です。先日、焼肉パーティに持っていくと、「ほど良い塩かげんでおいしい!」と好評でした。自然解凍でそのままテーブルに出せるのも、保冷剤がわりに使えるのも嬉しいところです。ビール片手の大人たちはもちろん、小さな子どもたちまで奪い合っ



グリーンコープ生協ふくおか 中村 純子

投稿募集中

- 私の好きなグリーンコープ商品
- 250字程度
- バ切り毎月末
- 住所氏名年齢TEL所属生協名を明記して郵送またはFAX、Eメールでも送ってください。
- 掲載分にはグリーンコープ商品の購入に利用できます(500円分を上限)。
- 住所氏名などの組合員の個人情報、本紙に掲載の場合のみ使用します。
- 〒812-8561
福岡市博多区博多駅前1丁目5-11
博多大博通ビルディング3F
グリーンコープコミュニケーション
ワーカーズ連(REN)
「共生の時代」編集部宛
FAX 092-4811-7876
Eメールアドレス
tikho@greencoop.or.jp

Vol.51
グリーンコープの
イチオシ!

組合員の皆さんに
美味しい産直豚肉を
お届けします



清村養豚場(熊本県)

綾豚会(宮崎県)

紅会(佐賀県・福岡県)

西岳高原農場(長崎県)

グリーンコープを代表する商品の一つに、産直の豚肉があります。1980年代、子どもたちに安心・安全な食べものを食べさせたいと願った組合員が、その思いに応える生産者と出会い、利用を広げるとともに顔の見える関係をずっと大切に築いてきました。

産直豚は、安全なエサ(飼料)にこだわり、ゆったり、じっくり育てられます。その美味しさの理由に迫ります。

いつものおごちそう
産直豚肉



美味しさはたくさんのこだわりから

安心・安全なエサを食べて育ちます

non-GMO!

グリーンコープは畜産のエサも安全性を追求しています。豚の主飼料のトウモロコシや大豆粕などはnon-GMO(遺伝子組み換えでない)、さらにトウモロコシはPHF(収穫後の農薬不使用)です。また、飼料用米(国産)や小麦を与えることで良質の脂肪がつくられ、臭みのない美味しい豚肉になります。



国産飼料用米を20%配合!

新鮮なままお届けします

すぐに調理できて使い勝手がよい冷蔵肉は、一度も冷凍されることなく、新鮮なままガスパック充填でお届けします(窒素2:酸素8)。肉の鮮度を保ち、色の劣化や、菌の繁殖を抑えます。

※冷蔵と冷凍でのお届け
グリーンコープは一頭買いを行っています。一頭を丸ごと利用していくために、冷蔵・冷凍で調整しながら供給しています。うす切肉(1.5mm程度のスライス)は、冷蔵でのスライスが難しいため、基本、冷凍での企画となります。

広めの豚舎でゆっくり飼育します

ストレスが溜まらないように自然の風や陽ざしの入る清潔な豚舎で、ゆったりと健康的に育てています。豚は豚舎でよく動き、脂身の締まりのよい、しっかりした味の豚肉になります。肉質は柔らかく、一般よりも長い180~210日程度飼育するので旨み成分のイノシン酸が蓄えられ美味しくなります。

一貫生産で薬に頼らず、病気に強い豚に育てます

生産者が母豚、種豚を飼育して子豚を産ませる一貫生産です。母乳を与える期間を一般より長い27日以上としています。母乳をしっかり飲むことで、病気になるにくく元気に育つことができます。合成抗菌剤や成長を促すホルモン剤等は一切使用しません。また、ワクチンについては90日齢、抗生物質の使用も100日齢頃以降は使用しないこととしています。(一般には120日齢前後まで投与されます)



飼料用米の配合率アップで
さらに美味しくなった

豚肉



紅会 会長
浦 克稔さん(福岡県糸島市)
左後方が浦さんの農場

2016年4月から、豚のエサとなる国産飼料の配合率を10%から20%にまで増やすことができました。豚はデリケートな動物です。米は美味しいので豚は好んで食べますが、赤身と脂身のバランスが今までと変わってしまわないか、脂肪と心配でした。メンバーみんなで食べて「やっぱり食べたものが正直に肉の旨みになる、さらに美味しくなった」と確認することができました。

生きものを育てることには責任を持ち、エサにこだわり、愛情を持って大切に育てている産直豚は、どこにも負けない自信の豚です。ぜひ産直豚のいろいろな部位を楽しんでください。

2017年2月の組合員数
406849人(2/20現在)

リユース、リサイクルデータ
2017年1月分(回収率)

リユースびん 回収率 83.0%	牛乳びん 回収率 101.8%
モールドパック 回収率 162.1%	仕分け袋 回収率 13.9%

☆トレーの回収率は62.3%

脂などの汚れが残っていて廃棄になるものもあります。食器と同じようにせっけんできれいに洗って、乾かして返しましょう

フードマイレージ

2017年2月に組合員の利用によってたまったのは
6,171,140.9ポコ
CO2に換算して617トン削減したことになります
2009年9月からの累計は、519,864,635.9ポコ

アジア民衆基金

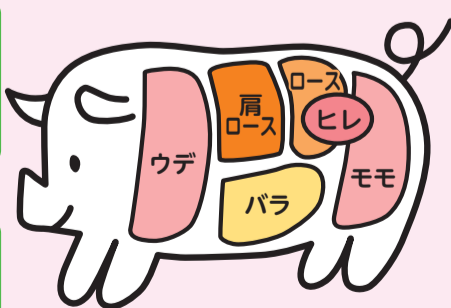
2017年2月に組合員の利用によってたまったのは
605,384円
2009年4月からの累計は、53,521,359円

ウデ ウデはよく運動する部位なので筋肉質。脂肪もほどよく入っているので、しっかりした旨みがあります。
シチューや豚汁などの煮込み料理に

ロース きめ細かく、肉質も柔らかい。産直豚肉の旨みが凝縮されています。
しゃぶしゃぶやとんかつに

肩ロース 赤身の中に脂肪が粗い網状に入っています。濃厚な味わいです。
カレーや焼肉、しょうが焼きなどに

部位の特長を知って
産直豚肉を
美味しく食べよう!



ヒレ 豚一頭からわずかにとれる貴重な部位。脂肪分が少ないのに柔らかく、ビタミンB1を豊富に含んでいます。
とんかつやローストポークに

モモ 脂肪分が少なくさっぱりとした食感。きめも細かくヒレに次いでビタミンB1を豊富に含んでいます。
野菜の肉巻きや炒め物に大活躍!

バラ・スペアリブ 濃厚な脂身が特長で、産直豚肉の脂身の美味しさをもっともよく味わえます。
焼肉、網焼き、角煮などに

共生の時代

別紙

放射能汚染と向きあう (放射能測定室より)

●発行 グリーンコープ共同理事会 ●編集 共生の時代・編集部 〒812-8561 福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号 ●電話 (092) 481-7923 ●FAX (092) 481-7876
博多大博通ビルディング3階 ●ホームページ: http://www.greencoop.or.jp/

東京電力の原子力発電所の事故を受けて行った残留放射能検査結果⑦

2017年2月17日から3月15日(一部2月17日以前の測定分も含む)に133品目の検査を行い、「12937 合馬のたけのこ」からグリーンコープのアクション基準値(10ベクレル/kg)以下の残留放射能が検出されました。

※原料産地欄の案内は、単一原料もしくは主たる原料が明らかな場合はその原料の産地を表現しています。パンは菓子パンも含めて小麦の産地を記載しています。また、複数の原料で、主たる原料がわかりにくいもの、もしくは産地が多岐にわたる場合は原料産地に「——」(横線)を記載しています。
※2013年度の新米から西日本地区の産地のお米は産地単位の測定に変更となっています。東北のお米は従来どおり産地毎・品種毎の測定です。
※「検出限界値」とは、放射能検査において測定できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。
※検査法の記号「Ge」はゲルマニウム半導体検出器での測定であることを示しています。「NaI」はNaIシンチレーションスペクトロメータでの測定であることを示しています。
※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類	商品名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/NaI)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137		
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	
12937	2	青果	合馬のたけのこ	福岡県北九州市	原料産地と同じ	2017/3/8収穫	2017/3/15	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.95	2.28	1.04
12936	2	青果	産直グリーンアスパラガス(宗像生産者グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2017/3/7~11収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	1.06	検出せず	1.08	検出せず	1.01
12935	2	青果	産直甘夏(川上農園グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2017/3/1収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	0.92	検出せず	0.89	検出せず	1.05
12934	2	青果	産直ニューサマーオレンジ(日向夏)(川上農園グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2017/3/1収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.23	検出せず	1.48
12933	2	青果	産直しょうが(島原自然塾)	長崎県島原市	原料産地と同じ	2016年11月収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.94	検出せず	1.12
12932	2	青果	産直さつま芋(赤系)(大地有機研究会)	熊本県菊池郡	原料産地と同じ	2016/11/10収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.87	検出せず	0.96
12928	2	青果	産直しょうが(南有研)	長崎県南島原市	原料産地と同じ	2016/11/10収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.10	検出せず	1.37
12927	2	青果	産直しょうが(綾菜会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2017/3/9収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	0.79	検出せず	1.02	検出せず	1.42
12926	2	青果	産直グリーンアスパラガス(八女の郷)	佐賀県杵島郡	原料産地と同じ	2017/3/9収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.95	検出せず	1.29
12925	2	青果	産直グリーンアスパラガス(農援隊)	佐賀県唐津市	原料産地と同じ	2017/3/6収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.13	検出せず	1.02
12922	2	青果	産直たけのこ(宮崎えびの産)(丸忠園芸組合)	宮崎県えびの市	原料産地と同じ	2017/3/8収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.05	検出せず	1.09
12918	2	青果	産直河内晩柑(佐伊津有農研)	熊本県天草市	原料産地と同じ	2017/3/3収穫	2017/3/13	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.68	検出せず	0.83
12917	2	青果	産直河内晩柑(井上農園)	長崎県南島原市	原料産地と同じ	2017/3/2収穫	2017/3/13	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.81	検出せず	0.93
12916	2	青果	産直甘夏(肥後七草会)	熊本県宇城市	原料産地と同じ	2017/3/4収穫	2017/3/13	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.83	検出せず	1.08
12915	2	青果	産直甘夏(宗像生産者グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2017/3/5収穫	2017/3/13	Ge	検出せず	0.63	検出せず	0.65	検出せず	0.70
12906	2	青果	産直甘夏(浜地農園)	福岡県福岡市	原料産地と同じ	2017/3/2収穫	2017/3/10	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.94	検出せず	0.97
12903	2	青果	産直河内晩柑(アグリネット)	熊本県宇城市	原料産地と同じ	2017/3/3収穫	2017/3/9	Ge	検出せず	0.94	検出せず	0.84	検出せず	1.03
12896	2	青果	産直さくらんぼ(宗像生産者グループ)	福岡県宗像市	原料産地と同じ	2017/3/6収穫	2017/3/8	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.05	検出せず	1.13
12882	2	青果	産直河内晩柑(天水グループ)	熊本県玉名市	原料産地と同じ	2017/3/1収穫	2017/3/7	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.00	検出せず	1.05
12880	2	青果	産直グリーンアスパラガス(やまびこ会)	熊本県宇城市	原料産地と同じ	2017/3/2,4収穫	2017/3/7	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.94	検出せず	1.09
12879	2	青果	産直スティック春菊(いわみ野菜クラブ)	島根県浜田市	原料産地と同じ	2017/3/3収穫	2017/3/7	Ge	検出せず	0.76	検出せず	1.10	検出せず	1.16
12826	2	青果	産直四つ葉パレシジョ(ニシユタカ)(星原農園)	鹿児島県熊毛郡	原料産地と同じ	2017/2/21収穫	2017/2/24	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.91	検出せず	1.30
12825	2	青果	産直菊芋(肥後やまと会)	熊本県上益城郡	原料産地と同じ	2017/1/18収穫	2017/2/24	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.91	検出せず	1.18
12809	2	青果	産直ニューサマーオレンジ(綾照葉会)	宮崎県東諸県郡	原料産地と同じ	2017/2/15収穫	2017/2/17	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.95	検出せず	1.17
12924	3	牛乳・乳製品	パルメザンチーズパウダー	——	千葉県東金市	2017/1/22製造	2017/3/14	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.32	検出せず	1.57
12913	3	牛乳・乳製品	細切りチーズ	——	愛知県愛西市	2017/2/14製造	2017/3/13	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.20	検出せず	1.43
12836	3	牛乳・乳製品	ラクト	(生乳)北海道河西郡	北海道河西郡	2017/2/20製造	2017/2/27	Ge	検出せず	0.93	検出せず	1.04	検出せず	1.08
12833	3	牛乳・乳製品	十勝野醗バター	(生乳)北海道河西郡	北海道河西郡	2017/1/21製造	2017/2/25	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.94	検出せず	1.02
12807	3	牛乳・乳製品	3種のとろけるチーズフレーク	——	京都府綴喜郡	2016/12/21製造	2017/2/17	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.10	検出せず	0.98
12872	9	パン類	食パン(北海道産小麦)(富士製パン)	(小麦)北海道	山口県防府市	(小麦)2014年8月~9月収穫	2017/3/6	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.95	検出せず	1.17
12817	9	パン類	食パン(北海道産小麦)(なんぼうパン)	(小麦)北海道	島根県出雲市	(小麦)2014年8月~9月収穫	2017/2/17	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.40	検出せず	1.42
12816	9	パン類	ソフトフランスパン(なんぼうパン)	(小麦)北海道	島根県出雲市	(小麦)2014年8月~9月収穫	2017/2/17	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.27	検出せず	1.23
12815	9	パン類	産直びん牛乳のふんわりパン(永田パン)	(小麦)北海道 (牛乳)熊本県菊池地域	熊本県熊本市	(小麦)2015年8月~9月収穫 (牛乳)2017/2/12製造	2017/2/17	Ge	検出せず	0.74	検出せず	1.10	検出せず	0.98
12814	9	パン類	産直びん牛乳のふんわりパン(堀江製パン)	(小麦)北海道 (牛乳)熊本県菊池地域	佐賀県佐賀市	(小麦)2015年8月~9月収穫 (牛乳)2017/2/12製造	2017/2/17	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.83	検出せず	0.94
12813	9	パン類	産直びん牛乳のふんわりパン(フルタパン)	(小麦)北海道 (牛乳)熊本県菊池地域	福岡県福岡市	(小麦)2015年8月~9月収穫 (牛乳)2017/2/12製造	2017/2/17	Ge	検出せず	1.03	検出せず	0.90	検出せず	1.09
12812	9	パン類	産直びん牛乳のふんわりパン(富士製パン)	(小麦)北海道 (牛乳)熊本県菊池地域	山口県防府市	(小麦)2015年8月~9月収穫 (牛乳)2017/2/12製造	2017/2/17	Ge	検出せず	0.92	検出せず	0.93	検出せず	0.95
12811	9	パン類	産直びん牛乳のふんわりパン(なんぼうパン)	(小麦)北海道 (牛乳)熊本県菊池地域	島根県出雲市	(小麦)2015年8月~9月収穫 (牛乳)2017/2/12製造	2017/2/17	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.11	検出せず	1.15
12810	9	パン類	産直びん牛乳のふんわりパン(ドンパル堂)	(小麦)北海道 (牛乳)熊本県菊池地域	福岡県北九州市	(小麦)2015年8月~9月収穫 (牛乳)2017/2/12製造	2017/2/17	Ge	検出せず	0.81	検出せず	1.08	検出せず	1.02
12808	9	パン類	黒糖風味あずきクリームパン(富士製パン)	(小麦)北海道、九州各地 (小豆)北海道	山口県防府市	(小麦)2014年5月~6月、 2015年5月~8月収穫 (小豆)2015年9月収穫	2017/2/17	Ge	検出せず	1.17	検出せず	1.34	検出せず	1.45
12931	10	魚介水産物	銀だら味噌漬	(たら)アメリカ	神奈川県三浦市	2017/3/8製造	2017/3/14	Ge	検出せず	0.59	検出せず	0.86	検出せず	0.96
12904	10	魚介水産物	お弁当用塩さば(ルウェー産)の切身(骨取り)	ルウェー	岐阜県岐阜市	2017/3/11製造	2017/3/13	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.89	検出せず	1.32
12910	10	魚介水産物	フライパンで小さいわしの唐揚げ	(いわし)広島県	広島県広島市	(いわし)2015年11月~2016年1月漁獲	2017/3/10	Ge	検出せず	0.64	検出せず	0.78	検出せず	1.06
12909	10	魚介水産物	日本海産ほたるいか醤油揚げ	(いか)鳥取県	鳥取県境港市	(いか)2016年3月漁獲	2017/3/10	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.83	検出せず	1.11
12901	10	魚介水産物	あじ落し身	(あじ)長崎県	長崎県長崎市	(あじ)2015年12月漁獲	2017/3/9	Ge	検出せず	0.70	検出せず	1.08	検出せず	0.77
12878	10	魚介水産物	対馬産あじ一塩開き干し	(あじ)長崎県	長崎県対馬市	(あじ)2015年6月水揚	2017/3/7	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.89	検出せず	1.06
12861	10	魚介水産物	日本船が釣ったまぐろ山かけ用	——	静岡県静岡市	2016/8/26水揚	2017/3/3	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.09	検出せず	1.00
12847	10	魚介水産物	お好み天	(すけそうだら)北海道 (えそ)タイ (キャベツ)国内各地 (いか)インドネシア	長崎県長崎市	2017/2/27製造	2017/2/28	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.85	検出せず	1.15
12845	10	魚介水産物	いろいろおでんセット	(すけそうだら)北海道	山口県防府市	2017/2/24製造	2017/2/28	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.93	検出せず	0.91
12844	10	魚介水産物	金目鯛フィレ(ニュージーランド産)	ニュージーランド	長崎県長崎市	2016年11月漁獲	2017/2/28	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.91	検出せず	0.82
12843	10	魚介水産物	瀬戸の若いいか(切り身)	——	山口県周南市	2016年4月水揚	2017/2/28	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.83	検出せず	0.93
12842	10	魚介水産物	兵庫産浜ほたるいか	——	兵庫県美作郡	2016/4/7水揚	2017/2/28	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.87	検出せず	0.94
12824	10	魚介水産物	長崎雑魚天(ちぎり天)	(あじ)さんま・このしろ) 長崎県	長崎県長崎市	(あじ)2016/12/21水揚 (さんま)2016/11/15水揚 (このしろ)2017/1/17水揚	2017/2/24	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.82	検出せず	0.67
12806	10	魚介水産物	フライパンで簡単まぐろゴマ醤油揚げ	(まぐろ)インドネシア	神奈川県三浦市	2017/2/10製造	2017/2/14	Ge	検出せず	1.00	検出せず	0.79	検出せず	0.89
12889	11	茶-その他飲料	木頭村 山の湧水	徳島県那賀郡	徳島県那賀郡	2015/7/23製造	2017/3/8	Ge	検出せず	0.59	検出せず	0.86	検出せず	0.84
12886	11	茶-その他飲料	ノヴァの有機ティーバッグ紅茶セイロン	(茶葉)スリランカ	スリランカ	(茶葉)2016年5月収穫	2017/3/8	Ge	検出せず	1.29	検出せず	1.42	検出せず	1.51
12885	11	茶-その他飲料	ノヴァの有機紅茶ダージリン	(茶葉)インド	スリランカ	(茶葉)2016年4月収穫	2017/3/8	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.34	検出せず	1.44
12877	11	茶-その他飲料	みかんジュースストレート(びん)	神奈川県、静岡県、愛知県、岐阜県、大分県、和歌山県、徳島県、山口県、福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県	山口県萩市	2016年収穫	2017/3/7	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.86	検出せず	0.96
12860	11	茶-その他飲料	九州産ごぼう茶	熊本県、宮崎県	大分県佐伯市	2017年1月~2月収穫	2017/3/2	Ge	検出せず	1.13	検出せず	1.25	検出せず	1.32
12902	12	冷蔵加工品	味付ローストポーク	(豚)福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県	広島県広島市	2017/3/3製造	2017/3/9	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.95	検出せず	0.88
12895	12	冷蔵加工品	筑前煮(水煮)	(たけのこ)九州各地 (れんこん)茨城県、山口県 佐賀県、熊本県 (人参)国内各地	福岡県筑紫野市	2017/2/27製造	2017/3/8	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.74	検出せず	1.05
12894	12	冷蔵加工品	味付いなりあげ	(大豆)九州各地	福岡県久留米市	2017/2/27製造	2017/3/8	Ge	検出せず	0.72	検出せず	1.20	検出せず	1.06
12871	12	冷蔵加工品	花えび	——	福岡県糟屋郡	2016/3/1漁獲	2017/3/6	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.25	検出せず	1.15
12870	12	冷蔵加工品	無漂白くらげ(塩抜き)	マレーシア	福岡県糟屋郡	2016/8/1漁獲	2017/3/6	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.02	検出せず	0.85
12868	12	冷蔵加工品	紀州南高はちみつ梅	(うめ)和歌山県	和歌山県日高郡	(うめ)2016年6月収穫	2017/3/6	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.71	検出せず	0.70
12866	12	冷蔵加工品	ごまみそ	(麦)香川県、愛媛県 (大豆)福岡県、佐賀県 (ごま)中南米、アフリカ、中国	福岡県柳川市	2017/3/2製造	2017/3/6	Ge	検出せず	0.61	検出せず	0.60	検出せず	0.69
12863	12	冷蔵加工品	餃子(徳用)	(小麦)キャベツ)国内各地 (豚)福岡県、佐賀県 長崎県、熊本県、宮崎県	山口県下関									

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類	商品名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法 (Ge/Nal)	ヨウ素-131		セシウム-134		セシウム-137		
								結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	結果 (Bq/kg)	検出限界値 (Bq/kg)	
12859	12	冷蔵加工品	あじわいのあらびきポロニアスライス	(豚)福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県	熊本県菊池市	2017/2/24製造	2017/3/2	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.80	検出せず	0.93
12858	12	冷蔵加工品	レバーソーセージ	(豚)福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県	熊本県菊池市	2017/2/15製造	2017/3/2	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.75	検出せず	0.86
12848	12	冷蔵加工品	ごま豆腐	(くず)宮崎県、鹿児島県(ごま)中南米、アメリカ	佐賀県佐賀市	2017/2/25製造	2017/2/28	Ge	検出せず	0.61	検出せず	0.73	検出せず	1.00
12829	12	冷蔵加工品	金山寺みそ	(麦)香川県、愛媛県(大豆)福岡県、佐賀県	福岡県柳川市	2017/2/23製造	2017/2/24	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.75	検出せず	0.96
12828	12	冷蔵加工品	札幌生ラーメン(しょうゆ味)	(小麦)北海道	北海道札幌市	2016/12/12製造	2017/2/24	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.78	検出せず	0.62
12827	12	冷蔵加工品	札幌生ラーメン(味噌味)	(小麦)北海道	北海道札幌市	2016/12/12製造	2017/2/24	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.66	検出せず	1.04
12929	13	冷凍加工品	焼おにぎり	(米)国内各地	栃木県真岡市	(米)2016年9月~10月収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.89	検出せず	0.95
12912	13	冷凍加工品	小さなかき揚げ	(玉ねぎ・人参・えび)国内各地	広島県福山市	2017/3/6製造	2017/3/10	Ge	検出せず	0.64	検出せず	0.63	検出せず	0.83
12911	13	冷凍加工品	冷凍 ごぼううどん	(小麦・ごぼう)国内各地	大阪府富田林市	2017/1/8製造	2017/3/10	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.57	検出せず	0.90
12908	13	冷凍加工品	産直豚みそ漬コース(矢野畜産)	(豚)福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県	熊本県熊本市	2017/3/7製造	2017/3/10	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.86	検出せず	1.11
12907	13	冷凍加工品	産直豚モモの一口味噌たれ漬け	(豚)福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県	熊本県熊本市	2017/3/7製造	2017/3/10	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.94	検出せず	0.97
12893	13	冷凍加工品	産直豚ヒレ塩麹漬け	(豚)福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県	岡山県勝田郡	2017/1/19製造	2017/3/8	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.84	検出せず	0.95
12892	13	冷凍加工品	産直豚コース塩麹漬け	(豚)福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県	岡山県勝田郡	2017/1/10製造	2017/3/8	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.65	検出せず	0.91
12873	13	冷凍加工品	庄内ちや豆	(大豆)山形県	宮城県東松島市	(大豆)2016/9/14収穫	2017/3/6	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.97	検出せず	1.06
12869	13	冷凍加工品	とり天	(鶏)島根県、山口県、福岡県、熊本県	山口県山口市	2017/3/2製造	2017/3/6	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.65	検出せず	1.08
12864	13	冷凍加工品	産直豚レバー炒め(うまだれ付)	(豚)福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県	長崎県雲仙市	2016/8/31製造	2017/3/3	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.73	検出せず	0.99
12805	13	冷凍加工品	冷凍国産さといも	茨城県、千葉県、愛媛県、宮崎県、鹿児島県	宮崎県西都市	2016年9月~10月収穫	2016/11/9	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.98	検出せず	1.33
12914	14	常温加工品	味付けのり(12切)徳用	(のり)有明海	福岡県柳川市	2017/3/2製造	2017/3/13	Ge	検出せず	1.23	検出せず	1.39	検出せず	1.46
12900	14	常温加工品	利尻産だし昆布	北海道枝幸沖	広島県広島市	2016年7月~9月漁獲	2017/3/9	Ge	検出せず	0.83	検出せず	1.08	検出せず	1.12
12899	14	常温加工品	らうす昆布	北海道目梨郡	広島県広島市	2016年7月~9月漁獲	2017/3/9	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.20	検出せず	1.39
12874	14	常温加工品	国産みかん缶E0缶	(みかん)神奈川県、静岡県、広島県、山口県、長崎県	山口県大島郡	(みかん)2016年収穫	2017/3/6	Ge	検出せず	0.56	検出せず	0.88	検出せず	0.86
12856	14	常温加工品	もずく佃煮	(もずく)沖縄県(あおさ)三重県、沖縄県	沖縄県糸満市	2016/12/20製造	2017/3/1	Ge	検出せず	0.64	検出せず	0.94	検出せず	0.93
12846	14	常温加工品	だしパック	(いわし)長崎県(かつお)鹿児島県(昆布)北海道	長崎県長崎市	2017/2/17製造	2017/2/28	Ge	検出せず	0.73	検出せず	1.05	検出せず	1.15
12840	14	常温加工品	おむすびのり(味付のり)	(のり)福岡県有明海沖	福岡県柳川市	2017/1/11製造	2017/2/27	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.09	検出せず	1.43
12837	14	常温加工品	花かつお(山一)	(かつお)鹿児島県枕崎市	鹿児島県枕崎市	(かつお)2016/7/8水揚げ	2017/2/27	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.28	検出せず	1.56
12835	14	常温加工品	花かつお(塩塚食品)	(かつお)鹿児島県枕崎市	福岡県みやま市	(かつお)2016年12月水揚げ	2017/2/25	Ge	検出せず	0.99	検出せず	0.92	検出せず	1.09
12834	14	常温加工品	焼きすのり徳用(瀬戸内産)	(のり)兵庫県瀬戸内海沖	佐賀県小城市	(のり)2016/1/17採取	2017/2/25	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.22	検出せず	1.51
12823	14	常温加工品	ソフトふりかけわかじこひじき	(ひじき)国内各地(わかめ)韓国(しらす)鹿児島県	大分県佐伯市	(ひじき)2016年3月~5月収穫(わかめ)2016年1月~4月収穫(しらす)2016年10月漁獲	2017/2/24	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.80	検出せず	1.07
12822	14	常温加工品	ソフトふりかけおいしそひじき	(ひじき)国内各地(しそ)静岡県	大分県佐伯市	(ひじき)2016年3月~5月収穫(しそ)2016年6月収穫	2017/2/24	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.94	検出せず	1.34
12819	14	常温加工品	シフォンケーキミックス	(小麦)北海道	大阪府貝塚市	2016/11/29製造	2017/2/24	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.92	検出せず	1.13
12930	15	菓子類	太宰府名物梅ヶ枝餅	(米)国内各地(小豆)北海道	福岡県太宰府市	(米)2016年10月収穫(小豆)2015年10月~11月収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	0.63	検出せず	0.69	検出せず	0.69
12920	15	菓子類	よもぎあられ	(米)福岡県、佐賀県(よもぎ)国内各地	福岡県遠賀郡	2017/2/20製造	2017/3/13	Ge	検出せず	1.05	検出せず	1.06	検出せず	1.00
12881	15	菓子類	石臼碾地粉 丸ぼうろ	(小麦)九州各地	佐賀県佐賀市	(小麦)2016年5月~6月収穫	2017/3/7	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.83	検出せず	1.15
12862	15	菓子類	パニラカップアイス	(牛乳)福岡県、熊本県	福岡県福津市	2016/8/10製造	2017/3/3	Ge	検出せず	0.75	検出せず	1.04	検出せず	0.90
12857	15	菓子類	焼きあたりめポット	(いか)国内各地	青森県むつ市	(いか)2016年10月漁獲	2017/3/2	Ge	検出せず	1.51	検出せず	1.70	検出せず	1.79
12850	15	菓子類	えびっこ	(えび)国内各地	愛知県西尾市	(えび)2016年9月~10月水揚げ	2017/2/28	Ge	検出せず	0.92	検出せず	1.04	検出せず	1.39
12849	15	菓子類	小魚せんべい	(いわし)瀬戸内海、長崎県	愛知県西尾市	(いわし)2016年6月水揚げ	2017/2/28	Ge	検出せず	1.21	検出せず	1.47	検出せず	1.32
12832	15	菓子類	ニューヨークチーズケーキ(チョコ)	—————	福岡県糸島市	2016/11/11製造	2017/2/24	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.88	検出せず	0.70
12831	15	菓子類	生チーズモンブラン	—————	福岡県糸島市	2016/12/13製造	2017/2/24	Ge	検出せず	1.30	検出せず	1.30	検出せず	1.37
12830	15	菓子類	いちごのレアチーズケーキ	—————	福岡県糸島市	2017/2/17製造	2017/2/24	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.88	検出せず	0.87
12818	15	菓子類	食塩無添加ピスタチオ	アメリカ	兵庫県神戸市	2016年8月~10月収穫	2017/2/20	Ge	検出せず	1.24	検出せず	1.42	検出せず	1.40
12923	16	酒・調味料	合わせこだわりみそ(カップ入り)	(大麦・大豆)熊本県(米)国内各地	熊本県宇城市	(大麦)2016年6月収穫(米)2016年10月収穫(大豆)2015年12月収穫	2017/3/14	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.75	検出せず	0.97
12921	16	酒・調味料	ぼん酢	—————	福岡県久留米市	2016/12/12製造	2017/3/13	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.93	検出せず	0.82
12897	16	酒・調味料	グラントの塩 セル・マリン(細粒塩)	フランス	フランス	2013年6月~9月採取	2017/3/8	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.89	検出せず	0.97
12891	16	酒・調味料	三州三河本みりん	(米)北海道、愛知県、佐賀県	愛知県碧南市	2017/3/1製造	2017/3/8	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.75	検出せず	0.98
12890	16	酒・調味料	古式三河仕込 桜枝 純米本みりん	(米)愛知県	愛知県碧南市	2017/3/1製造	2017/3/8	Ge	検出せず	0.59	検出せず	0.85	検出せず	0.77
12888	16	酒・調味料	木頭柚子しぼり	(ゆず)徳島県那賀郡	徳島県那賀郡	2016/6/13製造	2017/3/8	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.83	検出せず	0.92
12887	16	酒・調味料	木頭柚子醤油	(ゆず)徳島県那賀郡	徳島県那賀郡	2016/9/23製造	2017/3/8	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.88	検出せず	0.80
12867	16	酒・調味料	西京白みそ(米)京丹波	(米・大豆)国内各地	京都府綾部市	2016/12/23製造	2017/3/6	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.68	検出せず	0.96
12855	16	酒・調味料	中華だし	—————	愛媛県伊予市	2016/11/15製造	2017/3/1	Ge	検出せず	1.22	検出せず	1.08	検出せず	1.41
12854	16	酒・調味料	こんぶだし	(昆布)北海道	愛媛県伊予市	2017/1/16製造	2017/3/1	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.87	検出せず	1.09
12853	16	酒・調味料	いりごだし	(いわし)国内各地	愛媛県伊予市	2017/1/10製造	2017/3/1	Ge	検出せず	1.06	検出せず	1.15	検出せず	1.60
12852	16	酒・調味料	かつおだし	(かつお)フィリピン、ベトナム、インドネシア、国内各地	愛媛県伊予市	2017/2/2製造	2017/3/1	Ge	検出せず	1.27	検出せず	1.27	検出せず	1.40
12851	16	酒・調味料	粒入マスタード	(マスタード種子)カナダ	茨城県下妻市	2017/2/20製造	2017/3/1	Ge	検出せず	1.15	検出せず	1.26	検出せず	1.39
12841	16	酒・調味料	増し味(酒みりんタイプ)	(米)国内各地	福岡県久留米市	2017/1/11製造	2017/2/27	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.74	検出せず	0.81
12839	16	酒・調味料	さしみ醤油(ちくご)	(大豆)福岡県、佐賀県(小麦)福岡県	福岡県久留米市	(大豆)2012年11月、2013年11月収穫(小麦)2013年6月、2014年6月収穫	2017/2/27	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.80	検出せず	0.95
12838	16	酒・調味料	うすくち国産丸大豆醤油(ちくご)	(大豆)福岡県、佐賀県(小麦)福岡県	福岡県久留米市	(大豆)2014年11月収穫(小麦)2015年6月収穫	2017/2/27	Ge	検出せず	0.78	検出せず	1.05	検出せず	0.82
12821	16	酒・調味料	ハーブソルト	(塩)シベリア	熊本県八代市	2017/1/25製造	2017/2/24	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.19	検出せず	1.36
12919	107	その他	米ぬかせっけん(固形) ばらの香り	—————	千葉県佐倉市	2016/10/12製造	2017/3/13	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.95	検出せず	1.36
12905	107	その他	ナチュラルハーブヘナ オレンジブラウン	—————	千葉県長生郡	2017/1/18製造	2017/3/10	Ge	検出せず	1.41	検出せず	1.56	検出せず	1.59
12898	107	その他	エクラーヴァEXUVメイクアップベース	—————	栃木県宇都宮市	2016/6/24製造	2017/3/9	Ge	検出せず	1.14	検出せず	1.28	検出せず	1.28
12884	107	その他	オールインワン きらきら	—————	岩手県一関市	2016/6/30製造	2017/3/8	Ge	検出せず	1.28	検出せず	1.43	検出せず	1.56
12883	107	その他	薬用はみがきデントノリア	—————	神奈川県相模原市	2017/2/2製造	2017/3/7	Ge	検出せず	0.57	検出せず	0.67	検出せず	0.68
12876	107	その他	薬用はみがきアパスマイル 薬用はみがきアパスマイルミニ	—————	埼玉県川口市	2016/9/1製造	2017/3/7	Ge	検出せず	0.58	検出せず	0.72	検出せず	0.63
12875	107	その他	こども用UV日焼け止めミルクローション	—————	千葉県市川市	2016/5/24製造	2017/3/7	Ge	検出せず	1.24	検出せず	1.32	検出せず	1.41
12865	107	その他	BM菌体	—————	山梨県甲斐市	2017/2/27製造	2017/3/6	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.02	検出せず	1.27
12820	107	その他	これだけDE十分土壌改良剤	—————	岐阜県高山市	2017/1/31製造	2017/2/23	Ge	検出せず	1.04	検出せず	1.42	検出せず	1.70

検査結果については、ホームページでも週に一度のペースでお知らせします。表記についてもホームページと同様にしています

●放射性セシウムの基準値について

2012年4月からの国の基準は、一般食品100ベクレル/kg、乳児用食品・牛乳50ベクレル/kg、飲料水10ベクレル/kg以下です。

グリーンコープは取り扱うすべての商品や原料について10ベクレル/kgを自主基準とし、10ベクレル/kg以上の数値が出た場合、共同休理事事に報告し、取り扱いについて検討・決定することにしています。

●グリーンコープでの放射能検査内容と報告について

検査対象エリア グリーンコープでは、商品や原料について放射能汚染が心配される地域は関東から東北地方が中心であるものの、必ずしもエリアを限定して考えるべきではないという判断で、また利用される組合員の心配に対応するためにも検査対象を全国に広げています。また外国産の食品も検査対象にしています。

検査対象 2011年3月11日以降に、生産・製造・保管されていた商品及び原料を順次検査しています。定期的なサイクルで検査を行えるよう